



対魔艦カシマ
～肉壺調教編～

ADULT ONLY



目次

本編	… 3頁
後書き	…24頁



うっ...

フラッ

グチュッ グチュッ

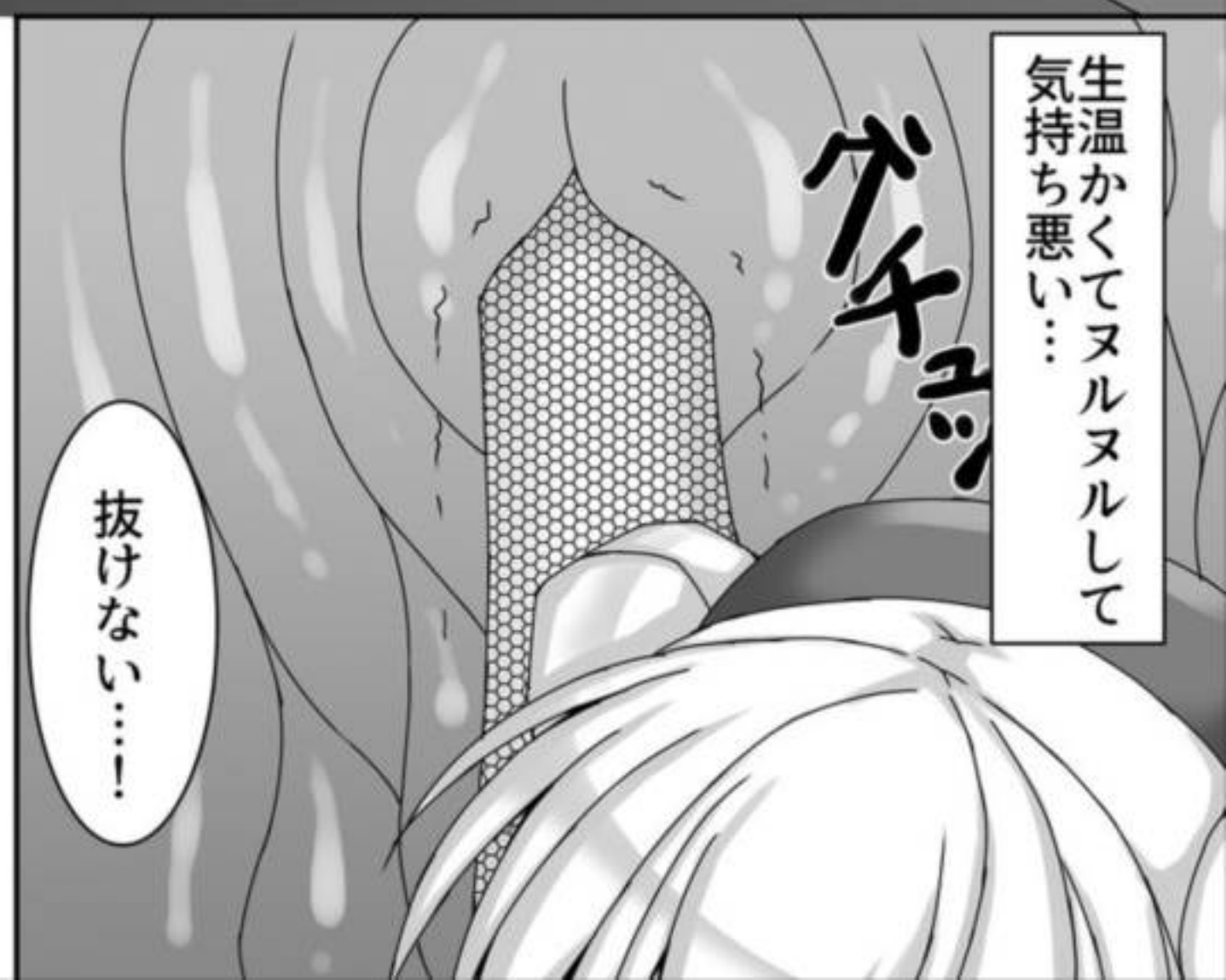


何っ...ロ...?



ぐっ...

フチュッ



抜けない...!

生温かくてヌルヌルして
気持ち悪い...

グチュッ

なんで私…
こんなところに…？

そうだ…私…
霊力を吸い取られて…
意識を失って…



それにしても…
なんて淫猥な場所なの…

くっ…
ココは一体…

チキユッ

ドクドク
ドクドク

そこは「肉壺」の中よ
鹿島

…その声は
香取姉っ!?

チキユッ





ニヤァァァァ

グハァ

っ…!?

これは「肉壺」と言ってる
この中で貴女を「組織」の
忠実な肉奴隷に調教する
ための装置なのよ



香取姉っ…!?
何なの…コレ…!



それじゃ
始めましょうか

フフツ
すぐに分かるわ

ボコォ

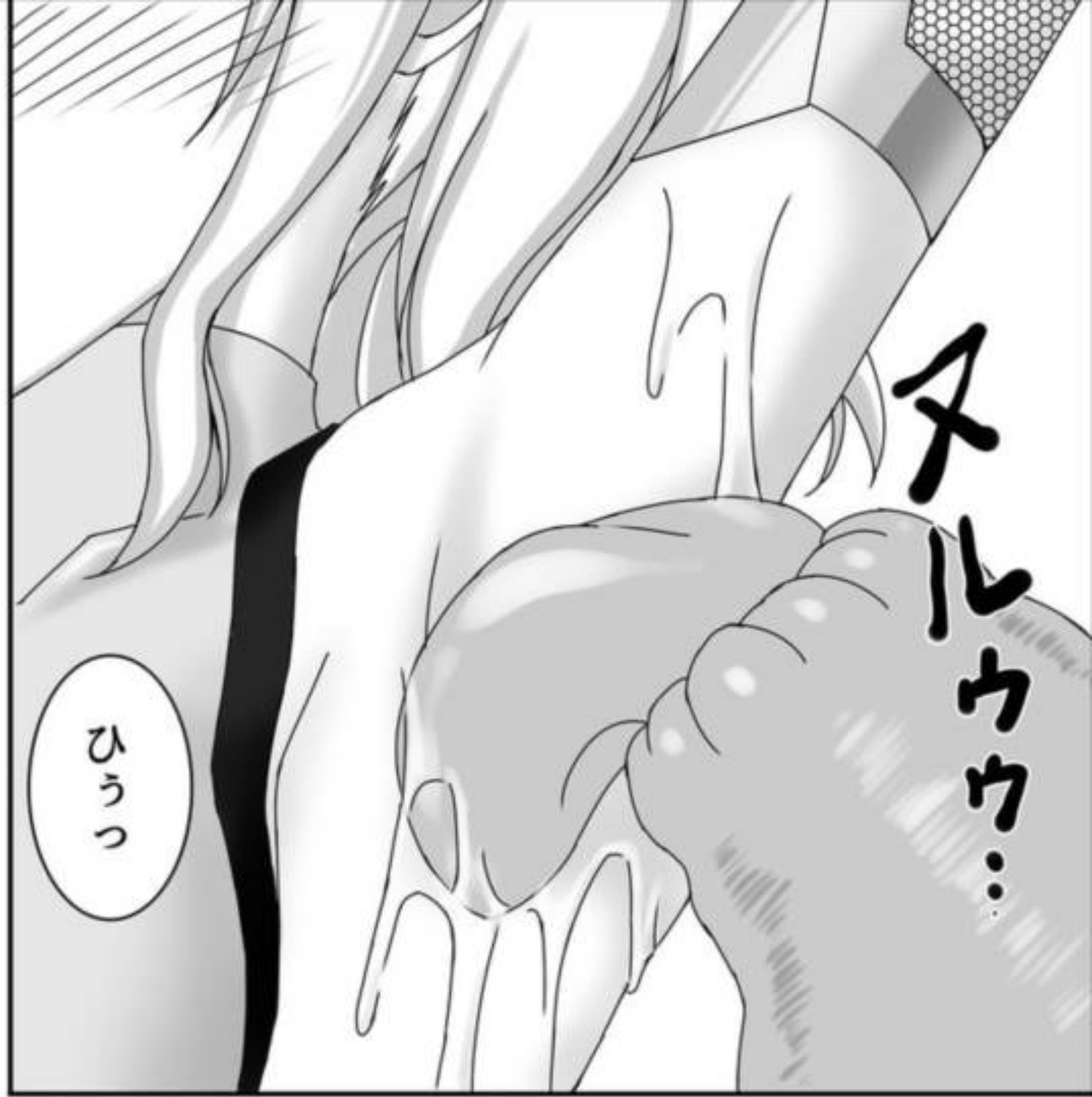


くっ…!



本当はもっと穏便にコトを
進めたかったんだけど…
貴女が脱出なんてしようと
するから上層部から肉壺を
使うように指示が出たのよ

香取姉っ
一体何を言ってるの…!?





フィルム

アッ

あはああああつ
ダメエエエツッ!
ペロペロされるだけで
こんなつ...!!

アッ

アッ



うふふ：艦娘を発情させて
淫乱にするマ級のザーメン
抵抗にしろの今の鹿島には
たまらないわよねえ

んはああつ

ビクッ



に、二週間!
そんな...そんなの
無理よっ!?



これから貴女は二週間
濃厚マージンにたっぷり
漬けこまれて肉壺の中で
淫乱艦娘に生まれ変わるのよ

良い感じね
鹿島



なんひいっ!
な、何を...?

クワッ

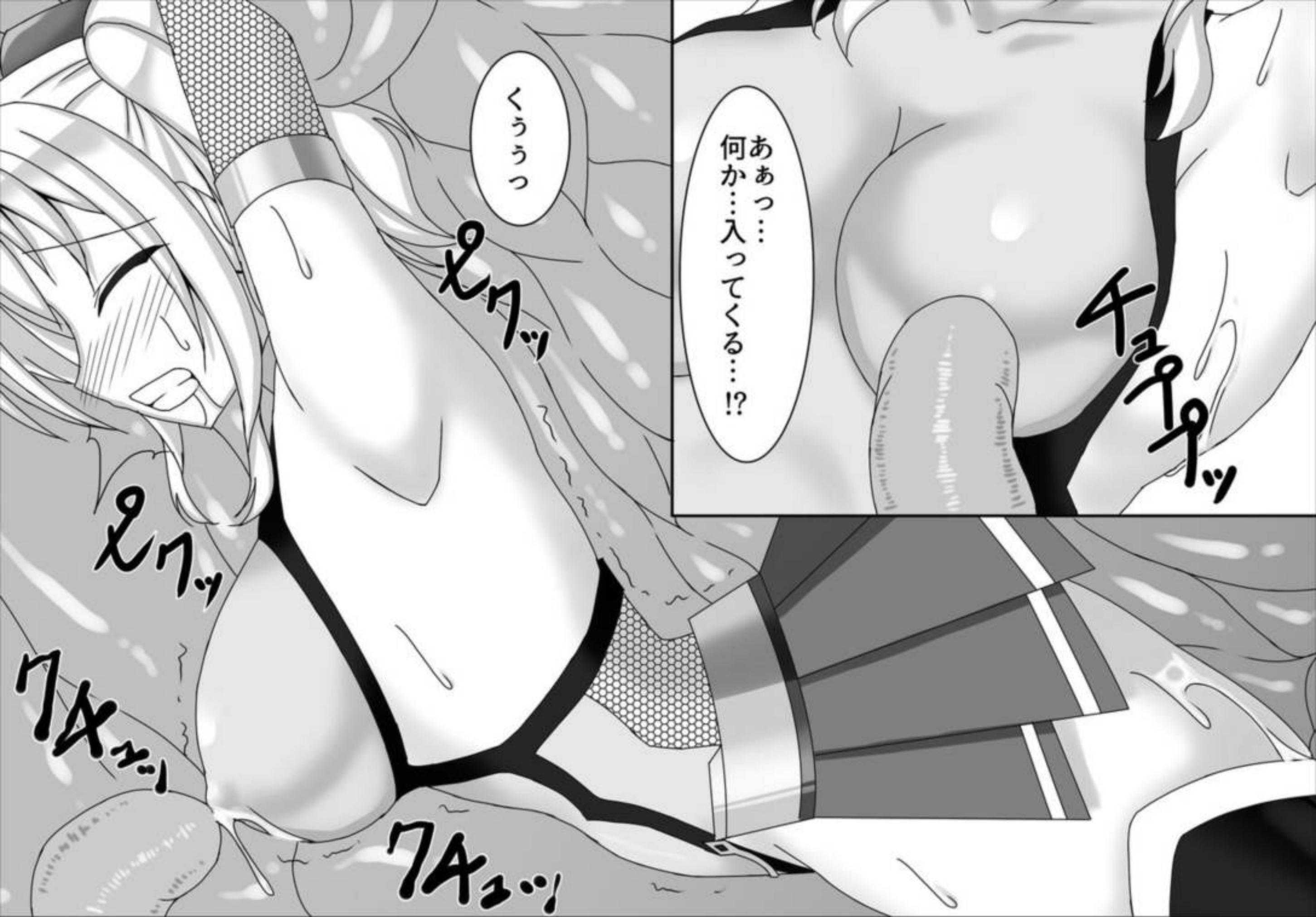
クワッ



ただ舐め回されるだけでも...
素敵な乱れようですものねえ...
うふふ
ちゃんとした気を強く保ってね?
狂っちゃったら使い物に
ならなくなるわ

ボクッ

ボクッ



くううっ

ああっ…
何か…入ってくる…!?

アツッ

アツッ

アツッ

アツッ



なにに…
なんでこんな
あはあアイのお!!
あはあアイのお!!

おっぱいの中
掻き回されて…
熱いっ!

くううううう

アツッ

アツッ

アツッ
アツッ

アツッ



グ
パ
マ

ニ
ア
マ



ん
ひ
い
っ
!

し
ゅ
っ



ア
ユ
ル
ル
ル

ふああっ
おっぱい…熱いっ!
乳首トロけちゃうっ!
くううううっ!

ア
ユ
ル
ル
ッ



あっあっ…ああっ…
ダメエエエ!
ミルク…
出ちゃうううう!

ア
ユ
ル
ル
ル



ア
ユ
ル
ッ

ア
ユ
ル
ッ

ひ
う
う
っ
ん
っ
…
ん
ん
っ
…

ニ
ア
マ



ミルク…!
出るのおおお!
ふああああつ!
!



ミルク出すのが…
こんな…気持ちイ
んはあえええ!!!?
んはあえええ!!!?



はひいいいっ!
止まらないいいい!

ゼツクッ
ゼツクッ

射乳したとき
射精と同じ快感を
得られるように
貴女のいやらしい
ミルクタンクを
改造したのよ
鹿島



これからは
乳を絞られる度
絶頂の快感が
得られるわよ♡

ひうっ
フリツッ

ワキツッ
ワキツッ
ワキツッ



そ…そんな…

ハイハイ



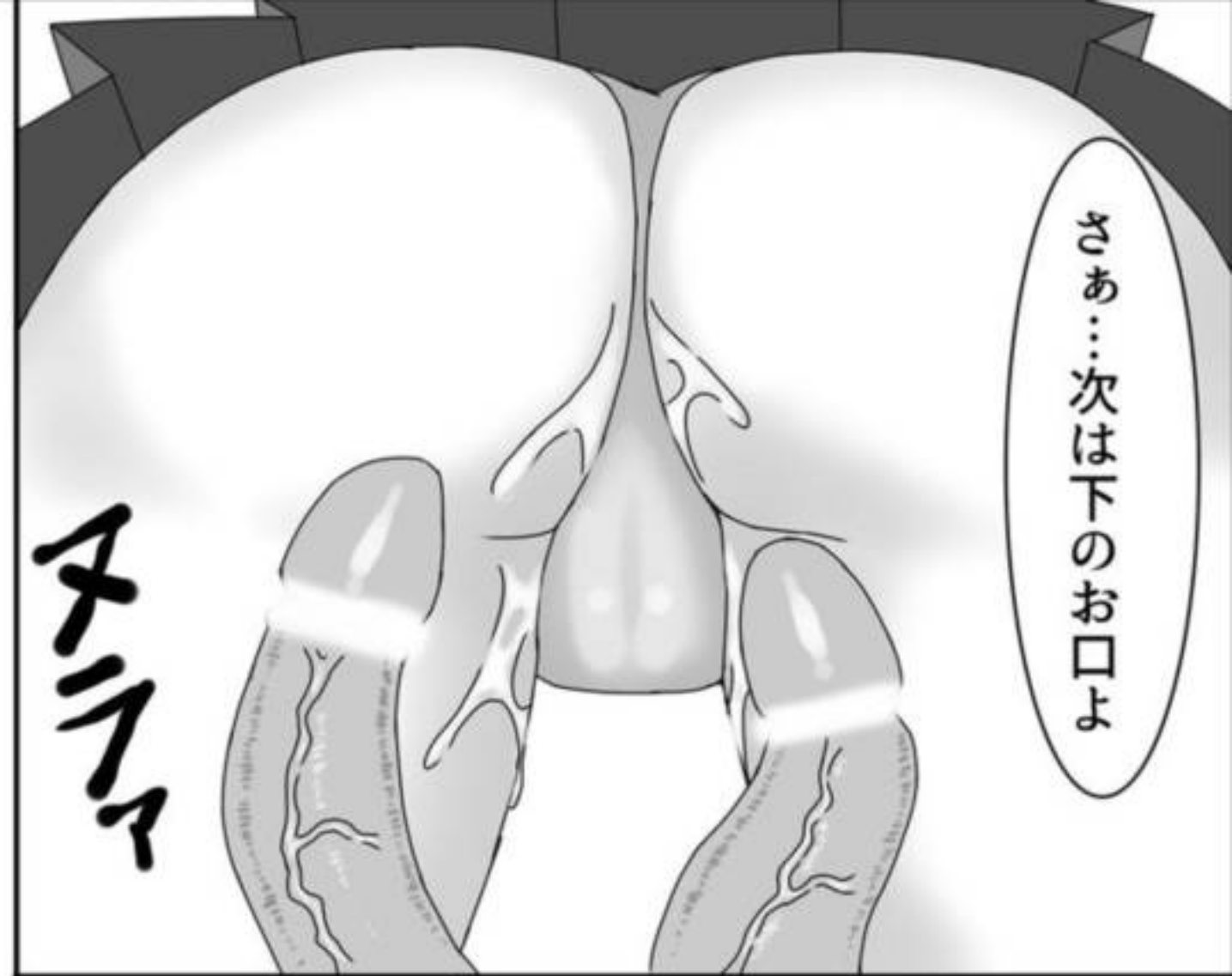
こんな風にね♡

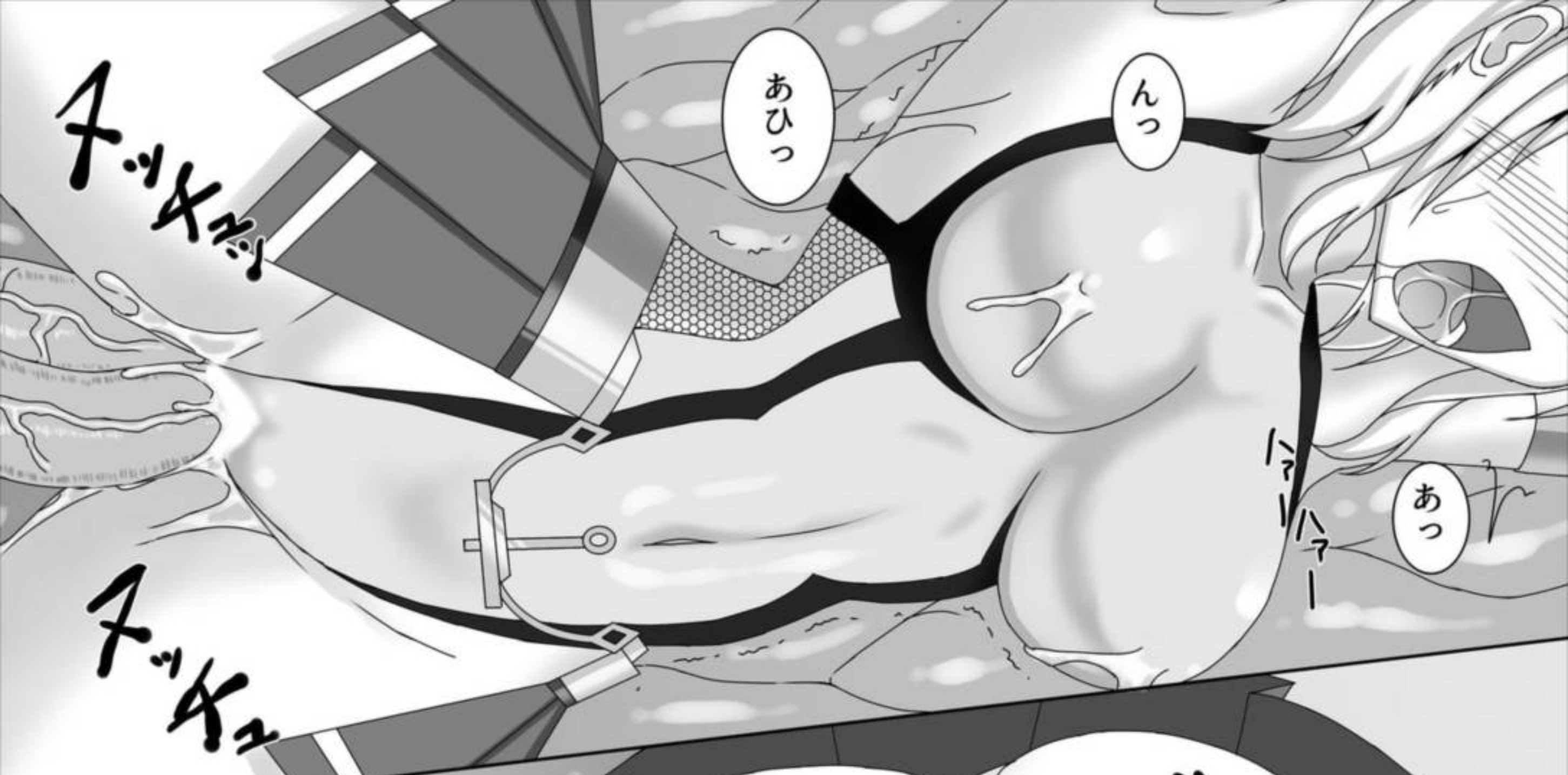
ミ、ミルク…
どんどん出るのおお!

ゼツクッ

ひあああつ!

グシツッ





あひっ

んっ

あっ

ハマー
ハマー

アツクッ

アツクッ



ダメエツ：
オマンコのお感！
過ぎるの

グクッ

グクッ

ひあああつ
あつ...ああつ...



ひっ...
中中...
は...
イヤア!!

ハマー
ハマー



さあ...さっそく
鹿島
出ていくわよ

ゼクッ

ゼクッ



あはあああああつ！
一杯っ…出てるうううう！

ふあああああつ！

ドクッ
ゼクッ

ゼクッ

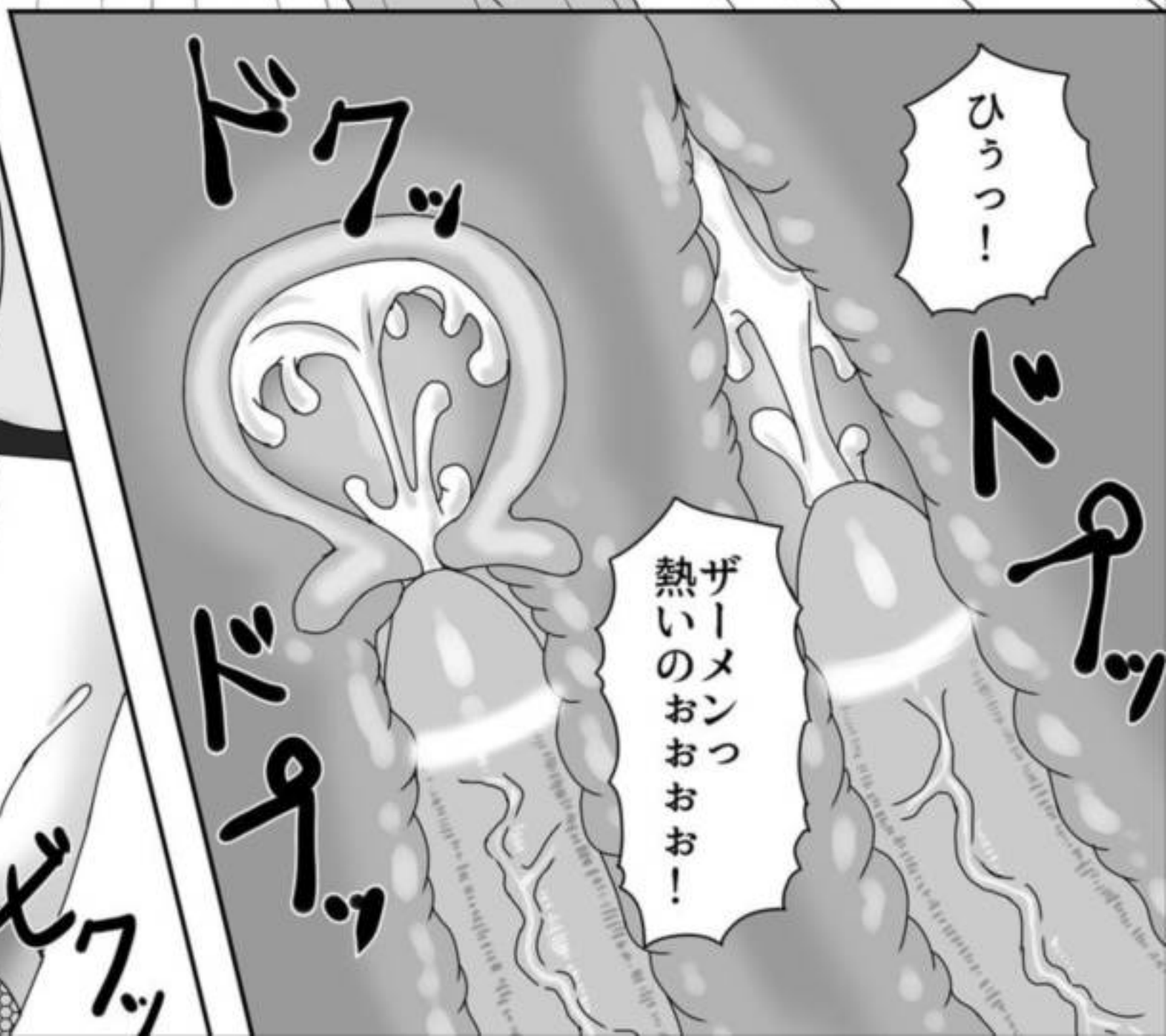
ドクッ
ゼクッ



あつ…あつ

ゼクッ
クッ
クッ

ゼクッ



ひうっ！

ザーメンっ
熱いのおおお！

ドクッ

ゼクッ

ドクッ



あっ

ひっ

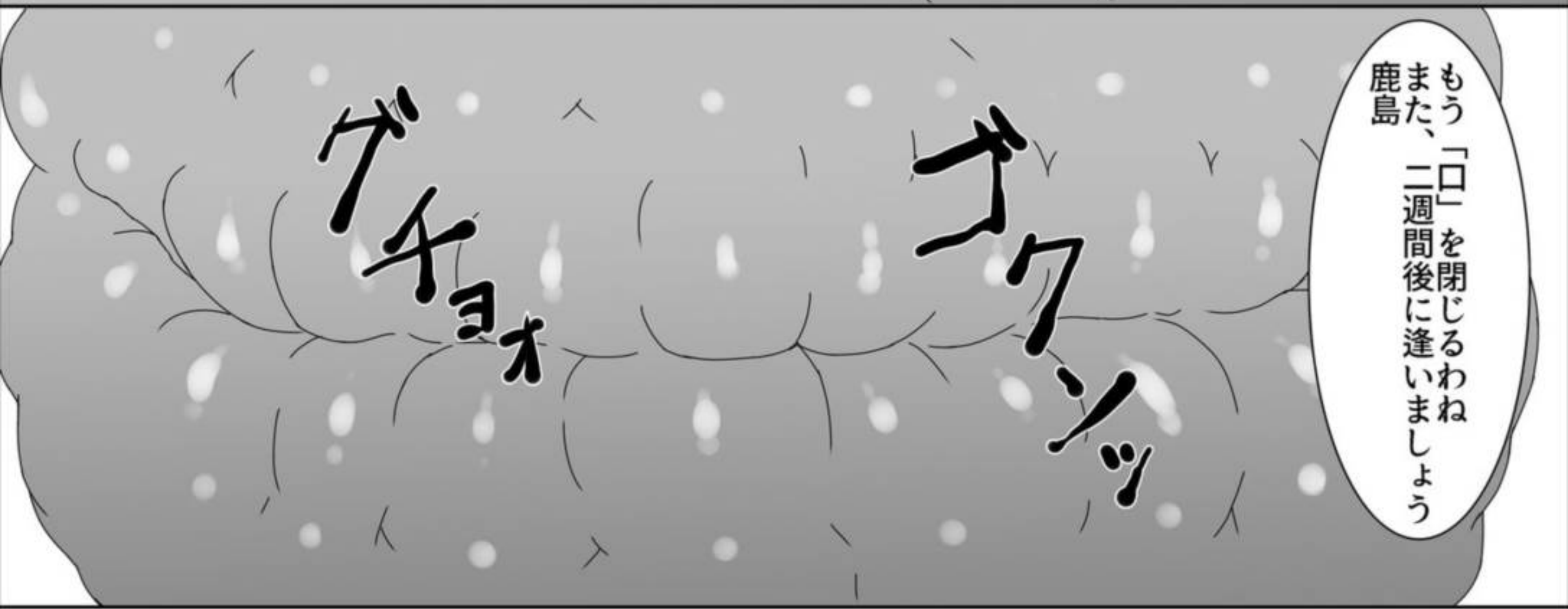
ハァー
ハァー

ピクッ
ピクッ

ドロォ

良い感じね
それじゃ全身改造
頑張って

もう聞こえてない
かしら?
...まあいいわ



もう「ロ」を閉じるわね
また、二週間後に逢いましょう
鹿島

グチョォ

ゴクンッ



あつ

グチュッ

んひっ

あつ

グチュッ

フロォ

ハッ
ハッ

グチュッ

フッ



はあ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ
あつ

グチュッ

フッ

フッ

フロォ

ハッ
ハッ
グチュッ
グチュッ

グチュッ
グチュッ
グチュッ



んはあ
ああ
あつ!

気持ち良過ぎるのおお!
もうヤメてえええ!

グチュッ

フロォ

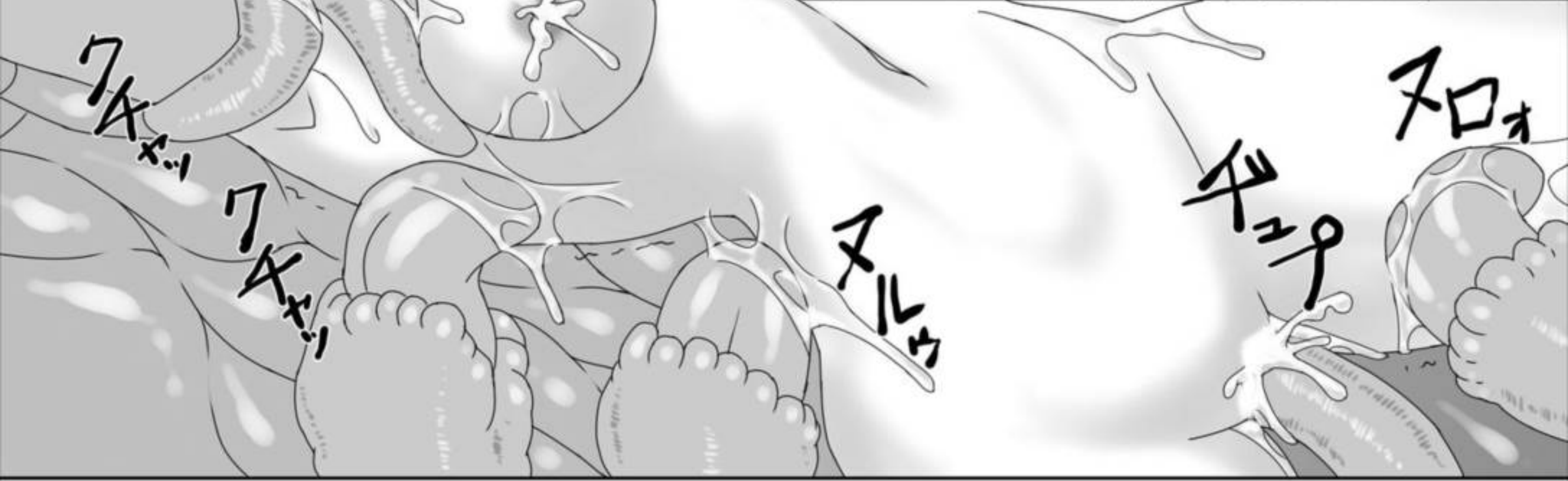
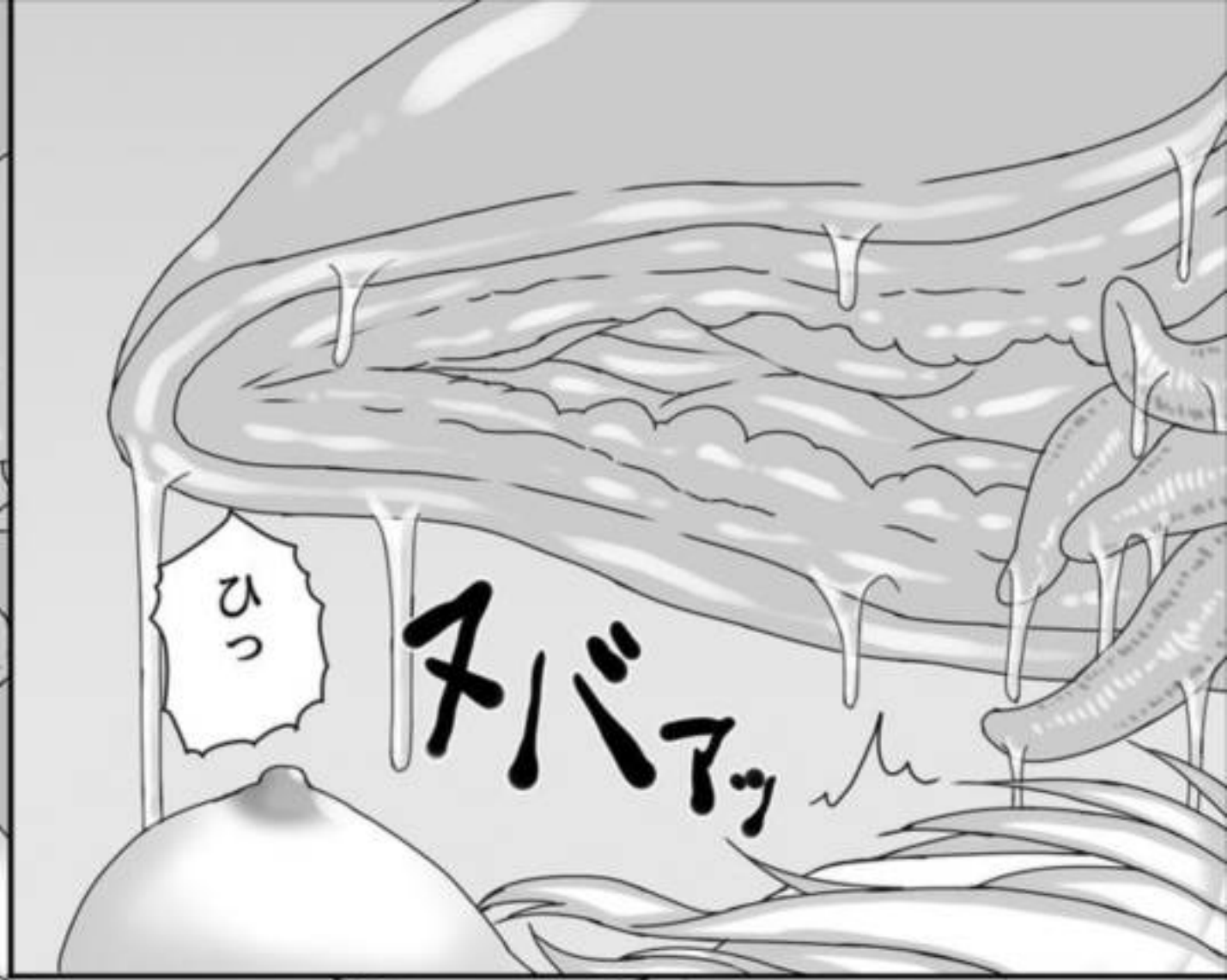
グチュッ

グチュッ

ドグッ
ドグッ

グチュッ

グチュッ





助誰
けか
て…
…

二週間後—

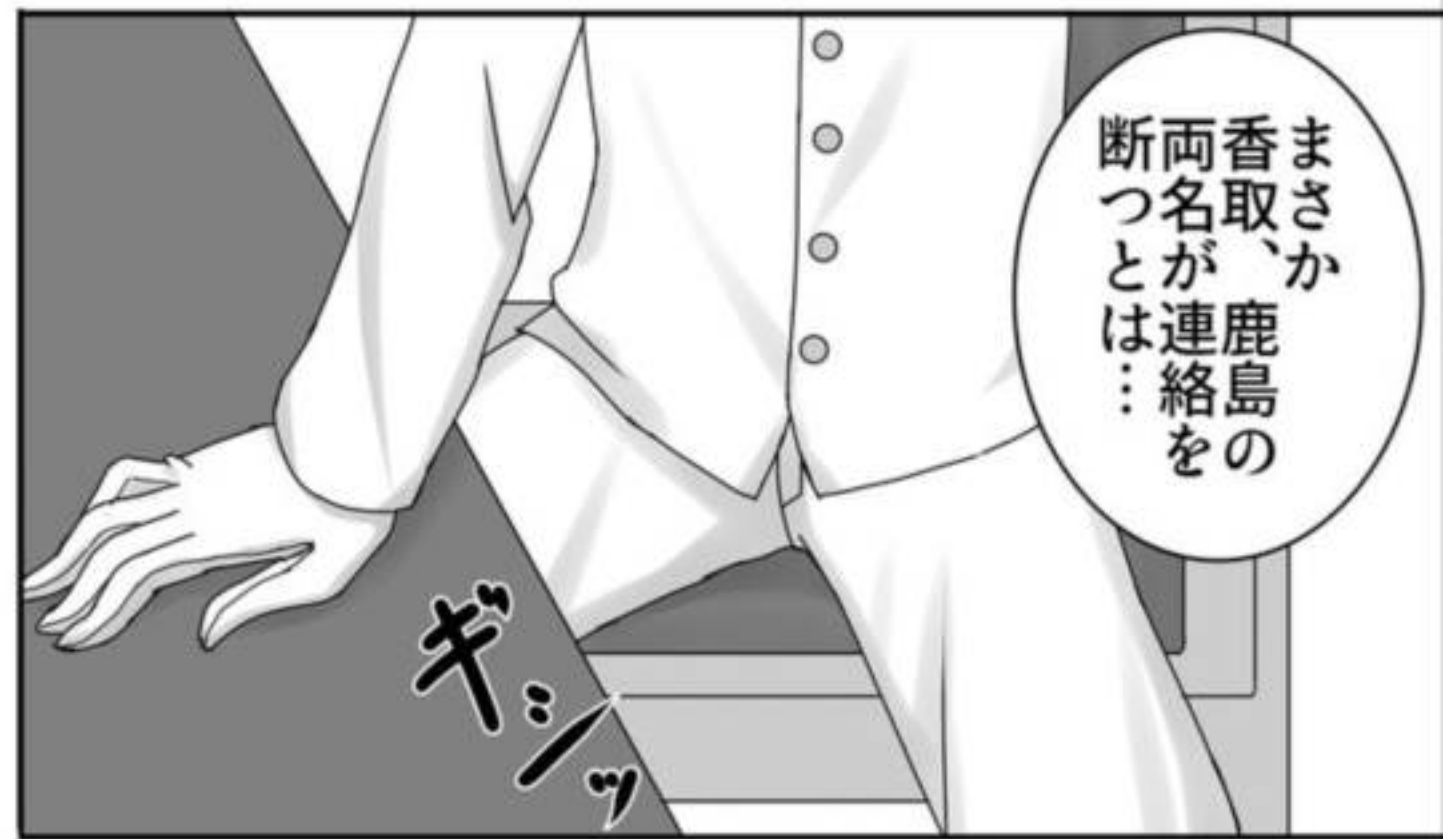


やむを得ん
あそこは正面から
潰すしかないか…



…

ワサッ



まさか鹿島の
香取が連絡を
断つとは…

ギニッ

それは
できませんね

鹿島っ!?

お久しぶりです
提督さん♡
「組織」は潰せませんよ？
何故なら—

私が貴方を
殺しちゃうからです

さようなら
提督さん♡

Fin

後書き

みなさま、この度は手にとっていただきありがとうございます。
対魔艦カシマ本も無事3冊目が出せました。
今回、オチは悪堕ちのつもりでしたが、唐突感がありますね…。
話の見せ方の修行が足りずに申し訳ないです。
肉壺責めは描いてみたいシチュエーションだったので、なんとか
一本描ききれて良かったです。他キャラでも肉壺責めしてみたいなど
考えていますが、話の流れが若干単調気味なので工夫が必要です…。
肉壺責めシリーズは機会を見てやっていきたいと思います。
ではまた次回、会いましょう。

奥付

対魔艦カシマ～肉壺調教編～

2017年10月15日 初版発行

- 発行サークル
Misty Wind
- 発行者
霧島ふうき
- 連絡先
Mail: kirifuu@mistywind.sakura.ne.jp
Twitter: kirishima_fuuki
Web: <http://mistywind.jp/>
- 印刷会社
サンライズパブリケーション株式会社 様
- 18歳未満の購入・閲覧を禁止いたします。
• 無断複製・転載および公開を禁じます。